

創造・喜び・実感産業

「新たなチャレンジ」新時代を迎える



目次	
■ 支部長挨拶…………… 2 長野県建設業協会 上小支部 支部長 佐藤公明	安全・安心イベント 県との意見交換会
■ 支部活動報告Ⅰ…………… 3 DRONEフライトオペレーター講習会	安全パトロール
■ 支部活動報告Ⅱ 育成事業…………… 4 工事現場見学会 高校との意見交換会 企業説明会	■ 女性部会…………… 6～7 ～女性の意思に基づいた働き方革命～
■ 支部活動報告Ⅲ…………… 5	■ 支部活動報告Ⅳ…………… 8～9 最終回「建設旗争奪上小中学校一年生野球大会」
	■ 上小支部の仲間たち…………… 10～11
	■ 若手インタビュー／編集後記…………… 12



支部長挨拶

「けんせつ上小」第32号 発刊にあたって

長野県建設業協会上小支部
支部長 佐藤 公明

この度、令和4年度通常総会におきまして、第19代上小支部長並びに事業協同組合理事長に新任致しました佐藤でございます。今後とも皆様とともに業界発展のために努力して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、令和元年10月の台風19号による災害復旧工事も、会員の皆様並びに地域住民の皆様のご協力と発注者の皆様のご指導により、無事完了を迎えることができました。しかし、ひとつ残念な事がありました。それは、地元の高校生から寄せられた声の中に「災害復旧は自衛隊や消防が行っていて、建設業者が行っているとは知らなかった」という内容があったことです。大変ショックを覚えたのと、まだまだ建設業のアピールが足りないことを実感いたしました。

今回で32号となる「けんせつ上小」ですが、今後も有効に、かつ定期的に発刊していくことで、より多くの人に建設業を知っていただく一助になればと思います。少子化などに伴い、若手技能者、技術者など人手不足の状態も続いています。若者や女性が建設業に興味を持ち、入職するきっかけになりますよう、是非ともご一読いただければ幸いです。

これからも皆様のご理解とご協力をいただきながら、新3K（給与、休暇、希望）の確実な実行に向けて活動して参る所存でございます。

最後になりますが、支部並びに事業協同組合の発展と、皆々様のご健康とご活躍を祈念し、挨拶とさせていただきます。

7月21日から9月20日にわたってドローン講習会を初開催し、総勢30名が参加しました。

さまざまな業界で活躍しているドローン。建設業では現場を上空から撮影するほか、台風19号災害の際には人の立ち入りが難しい川の上流までさかのぼって撮影し、被災している箇所を見つけることにも活用されました。最近では温度の違いがわかる赤外線カメラを使い、建造物のひび割れなどを発見することにも使われ始めています。



ドローンの上昇・下降にチャレンジ

講習の様子



操縦方法を勉強



女性の参加者も



講習風景



夜間の使用は禁止されていますが、暗いなかで距離感をはかる実習も行います

講習では操作方法を学び、座学を受けたあとに筆記試験を行いました



将来の若き精鋭たちの見学

小さい頃、テレビアニメ『ドラえもん』のなかで「タケコプター」を使って空を飛ぶ様子を見ていましたが、手元の操作画面を見ながら、実際に自分が空中を飛んでいるような感覚になれる日が来るとは思いませんでした。

当支部では、上小地区の建設系高校の生徒さんを対象に、建設業界をより身近に感じてもらうための活動を行っています。地域を支える次世代の育成を目的とした活動です。

工事現場見学会

5月25日と11月10日、上田千曲高校の現場見学会が実施されました。



建設中の「スタラス小諸」



施工現場を実際に肌で感じ、みなさん熱心に見学をしていました。「仕事の難しさ」や「工事にかかる費用」など、積極的に学ぶ姿勢が印象的で、進路選択を考えるきっかけとなってもらいたいです。

高校との意見交換会

11月22日、上田千曲高校との意見交換会を開催しました。一人でも多くの生徒さんに建設業界への入職を志してもらえるよう、毎年情報交換を行って改善点などを考えています。

先生方から求職状況や、生徒さんの就職先を判断する基準などについてご意見をいただきました。地元建設業への就職に関心を持ってもらえるよう、職場環境を整えてPR活動をしていきたいです。



企業説明会



12月15日、上田千曲高校で企業説明会を開催しました。今年は会員企業から6社が参加し、自社の取り組みや建設業のPRを行いました。



説明会の様子

今回初めて各企業が個別ブースを作り、説明会を行いました。生徒さんもメモを取りながら真剣に説明を聞いていました。地元建設会社への就職に繋がるきっかけとなることを願っています。

安全・安心イベント



パネル展示



9月10日、「上田道と川の駅おとぎの里」で開催された「安全・安心イベント2022」に参加しました。今回はパネル展示で建設業の仕事



シールでアンケートに回答

を紹介したほか、建設業についてのアンケートを行い、来場されたたくさんの方々にご回答いただきました。

県との意見交換会

11月9日と17日に、長野県の現地機関である上田建設事務所との意見交換会を行いました。地域の安全安心のため、定期的に行っているものです。

私たち建設業者が日頃より抱えている問題点を、発注者である県の現地機関と話し合いました。現場実務者も交えての会では4グループに分かれて意見交換を行い、災害対応・品質確保・安全対策・人材確保などの項目を中心に、現場で働く技術者の声を直接発注者に届けました。



安全パトロール



10月18日と12月8日、工事現場の安全パトロールを行いました。危険の芽を摘むため、定期的に行っているものです。終了後の報告会では危険箇所のほか、参考にしたい点も共有し合い、より良い現場を目指しています。

同行した県職員の方から「さまざまところでパトロールに参加させてもらってきたが、今回はとても勉強になった。ぜひ若手職員にも参加させたい内容でした」と感想を頂きました。日頃のパトロールの成果が出ていると感じましたし、こうした積み重ねが無事故無災害に繋がっているのだと思います。

咲かせます*建設業界の明るい未来 ～女性の意思に基づいた働き方革命～

女性の視点から建設業界に変化をもたらし、建設業のイメージアップと担い手確保、そして男女を問わず活躍できる環境整備を目指しています。
会社の垣根を越えて問題点や悩み、願望などを共有し、誰もが働きやすい魅力ある業界になるために活動しています。

建設業の未来を考え 意見を出し合う ～千桜会懇談会～

『女性や子育て世代に配慮した建設業に向けて』をテーマに懇談会を開催しました。
長野県議会議員の清水純子さんをはじめ、たくさんの方が出席され、多くの意見が集まりました。



女性の意見をこんなに
真剣に聞いてもらえるなんて!
建設業界ってすごい!!

みんなで意見を出し合ったり、
自分の話を聞いてもらっているうちに
不思議と元気が出てきて、
とても有意義な時間となりました!



今年度もイキイキと! ～千桜会ミーティング～

4年度千桜会始動!
今年度の活動計画を話し合いました。

今年度の計画に全員で真剣に取り組みます!
そのあとの美味しいランチは
もっと真剣に取り組みます(笑)



理解を深める～「インボイス制度」セミナー～

税理士の先生をお招きしての
「インボイス制度」セミナー。
新しく導入された制度について学びました。

色々な制度が増えていくなか、
セミナーを開いてもらえるのはありがたい!
制度を理解し、今後に生かします。



女性の視点も加え 労働災害ゼロへ ～年末パトロール～

労働災害ゼロを目指して、女性目線で危険箇所がないか点検を行ってきました。実際に現場を見ることで、普段は事務所で勤務している会員もより知識を深めることができます。



大きな現場ほど整理整頓・作業区画などが明確にされていると感じました。大小限らず他社の現場を見ることができ、いつも勉強になります。



千桜会員募集中

女性が働きやすく、働き続けられる職場環境を整備するために千桜(さくら)会は活動しています。技術者、営業担当者、事務職の女性の皆さん、一緒に参加しませんか？上小地区の建設業界で働く女性を応援しています！

心と体を柔軟に ～ヨガ体験～

ヨガは初めて！が圧倒的に多かったヨガ体験でした。先生が若々しくキラキラと輝いていて、その体の柔らかさに一同驚き！現場仕事や机仕事で凝り固まった体をほぐしました。



心も体もリフレッシュ！初めてのヨガ体験は楽しく満喫できました。翌日は嬉しい筋肉痛…



女子会のお弁当日記

今回のお弁当は上田市常磐城にある[Cocorade]さん。この日はヨガ体験に備えた軽めのメニュー。この心配りが本当に嬉しい♡毎回楽しみなランチタイムです。



Cocorade 上田店
長野県上田市常磐城3-12-47
TEL 0268-75-5328



たっぷり野菜のサンドイッチにボリュームたっぷりマリヤキバーガー。仕上がりおトロの可愛い菓子パン♡女子が嫌いな訳がない！！

千桜会広報委員会



Member
会長:石塚夕起【榎宮下組】 会員:塚本 優【榎羽田組】
副会長:伊東由香【東部開発組】 金井 彩香【榎創恒】
金井のぞみ【榎創恒】

活動の場が広がる「千桜会」。男性会員の皆さんとの活動も年々増えています。結成当時「建設業は男性の業界」というイメージでしたが、実は女性も活躍できる業界なんだと学びました。活動を通して世界が広がり、人との繋がりが出来る。千桜会の活動を紙面で見ると、そんな思いが伝わります。来年度もパワー全開で活動したいと思います。副会長 伊東 由香

最終回

建設旗争奪 上小中学校

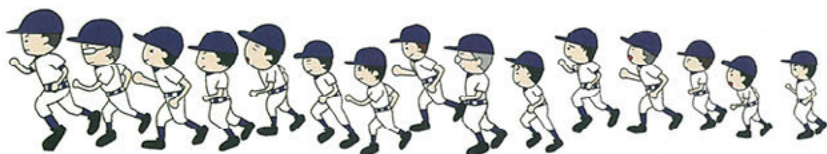


25回開催の歴史に幕

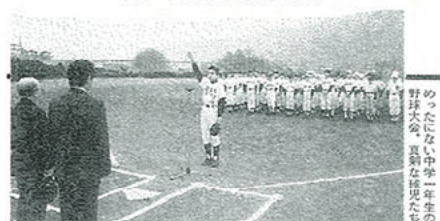
11月12日、上田市の丸子総合グラウンドで最終回となる「第25回建設旗争奪上小中学校一年生野球大会」を開催しました。本大会は、試合経験の少ない一年生を対象に、平成8年から開催してきたものです。生徒の皆さんはもちろん、保護者や先生方からも喜ばれてきた大会でしたが、近年の社会情勢の変化や生徒数の減少もあり、今回をもって大会を終了することとなりました。

最終回は、上小地区の11中学校から一年生を中心に4チームを編成し、2ブロックに分かれて計4試合を戦いました。最後の優勝旗は東部中・北御牧中・依田窪南部中の合同チームが勝ち取り、長きにわたる大会の歴史に幕を下ろしました。

この大会に関わっていただいた全ての皆様、本当にありがとうございました。



第一回開催時の記事



めったにない中学一年生の野球大会。真面目な顔見なす。

中学球児の成長陰で支えたい！

第一回建設旗争奪 中学一年野球大会
 当協議会の発案で、中学校の先生や軟式野球連盟のおかげ賛同を得て、実現の運びとなったのが「第一回建設旗争奪中学一年生野球大会」です。11月23日(24日)の両日、上田市上堀河川敷グラウンドで行いました。

参加は上小管内で野球部をもつ10校。中学一年生を選んだのは「日頃、先輩を支える立場にある一年生はなかなか試合にできる機会が少ない。夢をもち技術の向上をはかるためには試合経験を持ち、交流を深めることも大切。また、健全育成の一助になれば」との考えからです。

主催は上小軟式野球連盟、当協議会は後援し、優勝旗や優勝カップを贈呈しました。また、会場には工事などの写真パネルも展示、参加した球児たちに建設事業の一端を触れる企画も考えたところです。

優勝校

H 8年	第1回	丸子中学校	H 19年	第12回	真田中学校	H 30年	第23回	丸子中・上田第一中
H 9年	第2回	塩田中学校	H 20年	第13回	上田第六中学校	R 元年	—	(台風19号災害のため中止)
H 10年	第3回	上田第五中学校	H 21年	第14回	丸子中学校	R 2年	—	(コロナ禍のため中止)
H 11年	第4回	上田第四中学校	H 22年	第15回	北御牧中学校	R 3年	第24回	東部中(総合優勝)・上田第一中
H 12年	第5回	依田窪南部中学校	H 23年	第16回	丸子北中学校	R 4年	第25回	東部中・北御牧中・依田窪南部中
H 13年	第6回	上田第一中学校	H 24年	第17回	上田第六中学校			
H 14年	第7回	依田窪南部中学校	H 25年	第18回	丸子北中学校			
H 15年	第8回	東部中学校	H 26年	第19回	東部中学校			
H 16年	第9回	丸子中学校	H 27年	第20回	塩田中学校			
H 17年	第10回	真田中学校	H 28年	第21回	上田第一中学校			
H 18年	第11回	依田窪南部中学校	H 29年	第22回	上田第四中学校			

一年生野球大会



1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

参加した生徒の声

第6回

「僕たち一年生はこの初めての大会でいろいろなことを学びました。一つめは、先輩の指示で動くのではなく、自分から進んでやらなければならないということ。二つめは『最後まであきらめずにやる』ということです。相手に先に点を入れられても「もうだめか」と思わず、しっかり最後までやった結果が逆転勝利につながったのだと思います」

第16回

「月曜日以外はほとんど毎日練習でした。みんなで声を出し合いながら実践のように練習し、みんなの気持ちがひとつになれたことが良かった」

最終回

「この大会は一年生にとって本当に貴重な晴れ舞台。僕たち二年生も去年出場し、野球が大好きになりました。今年出場した一年生もこの大会を胸に刻んでいくと思います。25年間もこの一年生大会を開催して下さったこと、本当にありがとうございました」



第1回大会



第25回大会

無事大会を終えることができたのも、皆さん一人ひとりのスポーツに向き合う真摯な気持ちと、たくさんの方々協力・サポートがあったからです。この大会をきっかけに、クラスやチームの絆がより一層深まり、今後の学校生活が活気に満ちたもの、充実したものになってくれれば主催者としてとても嬉しく思います。

頑張れ！野球を愛する上小の子どもたち。

長野県建設業協会

博 建設業 青木建設工業株式会社

クレームゼロの仕事を心掛けています。

代表取締役社長 青木友和

上田市上丸子1706
TEL.0268-42-3127 FAX.0268-42-3708



"地球修理工の感動産業"
建設・環境・人材育成事業を通じて地域の発展を願い
地域と行政の橋渡しをする……

SUNOHARA 春原建設株式会社

代表取締役社長 春原文浩

長野県上田市住吉1-7

"困ったら"…まずは電話!!
TEL.0268-22-7018 FAX.0268-27-4094




特定建設業

要 有限会社 岩下組

代表取締役 岩下通孝

小県郡青木村大字村松1721
TEL.0268-49-2023 FAX.0268-49-2774




善 千曲建設工業株式会社

上田市諏訪形973-1
TEL. 0268-22-3835
E-mail : info@chikumakk.co.jp
https://www.chikumakk.co.jp

CHIKUMA チクマホーム

チクマの土地 チクマのホーム チクマの土木 チクマのシステム



法令を遵守し施工致します

勝 株式会社 金井組

代表取締役 北田雄一

小県郡長和町大門119
TEL.0268-68-2137(代) FAX.0268-68-2677



TOBUKAIHATSU 確かな技術・誠意ある施工
地域からさらに信頼される会社を目指して!!

東部開発株式会社

代表取締役社長 柳沢昌美

〒389-0506 長野県東御市津津1304
TEL.0268-62-0480 FAX.0268-64-3848
E-mail : info@tobu-kaihatsu.jp





自然に囲まれたこの環境を私達の手で大切に守りたい。
後世に残る品質と信頼を目指して…

KITAZAWA 北澤土建株式会社

本社 長野県上田市武石沖471-1
TEL.0268-85-2039(代) FAX.0268-85-3394
URL : https://www.kitazawadoken.co.jp
E-mail : master@kitazawadoken.co.jp
東御支店 TEL.0268-62-1674




HATA 株式会社 羽田組

代表取締役社長 佐藤公明

小県郡長和町和田1540-1
TEL.0268-88-2012
FAX.0268-88-2774






アイデアをかたちにし、新しい時代の住宅を自社開発。
いつまでも居心地のいい時間、空間の家を提供します。

【創業 昭和27年】

KUBOTA 窪田建設株式会社

〒386-1213 長野県上田市古安曾1116
TEL : 0268-38-3050 MAIL : kubota@n-h-n.com

YouTubeでお客様へ家づくりを発信!
チャンネル登録者2.5万人以上!
総再生数450万回以上!
話題の動画も自社で運営しています! 窪田 秀徳

緑創家族

自社開発ブランド
緑創家族を動画で
チェックください >>>




喜 有限会社 深井組

代表取締役 深井伸一

上田市東内411-4
TEL.0268-42-2053 FAX.0268-42-7117

株式会社 倉島組

代表取締役 倉島卓司

上田市上丸子1385
TEL 0268-75-7078 FAX.0268-75-7079

大正3年創業
誠意と信用と技術で地域社会に貢献する

株式会社 宮嘉組

代表取締役社長 宮島聖二

上田市着久保1416-1
TEL.0268-35-0032(代) FAX.0268-35-0086

「常に誠実であれ!」をモットーに
「技術」と「品質」で地域の明日を創造します。

音 株式会社 栗木組

代表取締役社長 栗木悦郎

上田市長瀬3918
TEL.0268-34-7666 FAX.0268-35-3433




未来を建てる。それが私たちの使命です。

株式会社 宮下組

代表取締役社長 石塚博敏

〒386-0017 長野県上田市踏入二丁目1番17号
TEL.0268-22-0271(代) FAX.0268-25-6123



上小支部の仲間たち

令和5年2月現在

<p>明治15年創業 柳屋建設 株式会社</p>  <p>代表取締役 小河原嘉彦</p>  <p>上田市中央 2-13-17 TEL.0268-24-3220</p>	<p> 株式会社 堀内建設</p> <p>周辺環境に配慮した土木工事を提供します 技術力と信頼で地域へ貢献します</p> <p>代表取締役 金森潤哉</p>  <p>TEL.0268-75-8468 FAX.0268-75-8469</p>
<p>株式会社 創恒</p> <p>代表取締役 金井利亀</p> <p>上田市古安曾1593-1 TEL.0268-39-2888 FAX.0268-39-2889</p>	<p>TAKEKO TOTAL CONSTRUCTION</p> <p> 竹花工業株式会社 田中支店</p> <p>取締役副社長田中支店長 山浦友二</p> <p>東御市県518 TEL.0268-62-0144 FAX.0268-62-1119</p> 
<p>株式会社 小山産業</p> <p>代表取締役 小山俊夫</p> <p>小県郡長和町和田1485番地1 TEL 0268-88-2045 FAX 0268-88-2035</p>  	<p>"地域に根差し、地域と共に歩む。お客様の笑顔と信頼を得る"ことを大切にしています。</p> <p> 株式会社 小幡</p> <p>代表取締役 小幡晃大</p> <p>上田市材木町1丁目9-15 https://www.obt.co.jp TEL.0268-28-1877 FAX.0268-22-8590</p> 
<p> 三共テック株式会社</p> <p>代表取締役社長 須江啓一</p> <p>〒386-0002 上田市住吉370-1 TEL.0268-23-1842 FAX.0268-27-0909</p> 	<p>建設業</p> <p>池田株式会社 TEL.0268-72-2251 FAX.0268-72-2245</p> <p>上田市真田町長7166-2 代表取締役 池田豊文</p> <p>元祖やきとり 備長炭焼</p> <p>千串屋</p> <p>TEL.0268-71-0357 FAX.0268-71-0358</p> 
<p>信頼と技術と真心でお応えする住み良い街づくりのパートナー</p> <p> 山眞建設有限会社</p> <p>代表取締役 山岸信幸</p> <p>長野県上田市芳田2114-7 TEL:0268-35-3651 FAX:0268-35-3688 URL:https://yamashin-c.jp/ E_mail:info@yamashin-c.jp</p>    	<p>豊かな郷土づくりに貢献する</p> <p> 木島建設株式会社</p> <p>土木・建築・造園・設計施工</p> <p>〒386-2201 上田市真田町長6116-1 TEL.0268-72-2267 FAX.0268-72-4160</p> 
<p> 株式会社 関南</p> <p>代表取締役 大森一馬</p> <p>上田市住吉331-3 TEL.0268-25-0706 FAX.0268-25-0707 [URL]https://www.tonami1073.net</p> 	<p>MATSUI 技術・品質・サービスを地域の皆様へ!!</p> <p> 株式会社 松井建設</p> <p>代表取締役 松井智哉</p> <p>長野県上田市武石小沢根215-1 TEL.0268-85-2709 FAX.0268-85-2409</p> 

四半世紀ぶりに上小建設会館の
改修工事を行いました





栗木秀征さん
株式会社 栗木組 / 入社7年目
仕事内容:「現場管理をしています」

〇やりがいを感じる時

現場を終え、着手前と竣工後の写真を見比べたときです。悩んだり大変なことも多いですが、仲間と協力することで乗り越えることができます。苦労した経験は必ず自分の力になります。いつか後輩にも自分の経験を伝えたいです。

〇仕事をするうえで大切にしていること

仲間とのコミュニケーションです。後輩には、わからないことは聞いてもらえるようにしています。新人時代の「何がわからないかわからない」状況は私も経験してきたので、負担になりすぎないように、気にしながら見守っています。

〇これからの目標を教えてください

建設業のイメージアップや若手の雇用、育成に繋がることをしていきたいです。私もまだまだ経験が浅く勉強の毎日ですが、だからこそ若手に寄り添うこともできます。最近はSNSで建設業の写真や動画をよく見かけますが、学生が一番目にするものを活用して職場の雰囲気や女性も活躍していること、一緒にスキルアップできる仲間がいることが伝われば、学生との距離も縮まるのではないのでしょうか。



金井のぞみさん
株式会社 / 入社7年目
仕事内容:「技術者として、現場管理や書類作成をしています」

〇建設業に携わってよかったこと

建設業は、実際に現場を見せたり仕事の内容も伝えやすいので、3歳の息子に「えーママすごーい」と沢山褒めてもらえます(笑)。現在担当している舗装工事は、30年前に父が施工した現場です。うまく言葉にできないですが、そんなところも、なんだか良いなーと思います。

〇仕事をするうえで大切にしていること

未熟で、会社の人に助けってもらわないと出来ないこともまだまだあります。今日一日安全で過ごせた、事故なく竣工できたと日々感謝しながら仕事をしています。過信せず、いつも初心で仕事をしたいと思っています。

〇若者へのメッセージ

建設業は素晴らしい仕事です。私はもともと全く違う業種で仕事をしていたのですが、いま建設業に就き、自分にはこの環境がとても合っていると思います。さまざまな良くないイメージもありますが、建設業はやりがい・達成感・カッコよさ等、いい所が沢山あります。もし興味があれば、建設業も一度試してみてください。もしかしたら、大ハマリするかもしれませんよ。



今年、中東・カタールで4年に1度のサッカーワールドカップが開催されました。これまでの日本の成績を振り返ると、グループリーグ敗退とベスト16を繰り返していましたが、今回もベスト16でした。ただ、W杯優勝経験国のドイツ、スペインに勝利したことで、私たちに「新しい時代」を魅せてくれたのではないのでしょうか。

台風19号災害の復旧工事も終わり、大雨による濁流で壊された護岸、流されてしまった橋、えぐり削られた道路。すべてが新しくなり、地域にお住まいの皆様にとっては、まさに「新しい景色」なのではないのでしょうか。建設業界も「新しい時代」。ものすごいスピードで進化しています。乗り遅れないようにしないと。

